

特集

エネルギー危機を乗り切るために

石油に変わる新しい

エネルギーの開発

国際的な石油ショックは、これを機にエネルギーの多様化が、進められていくものと見られており、我が国もこの機会を捉えて、エネルギーの多様化を進めようとする。...

出席者 (敬称略)

桶谷 繁雄

編集 代表

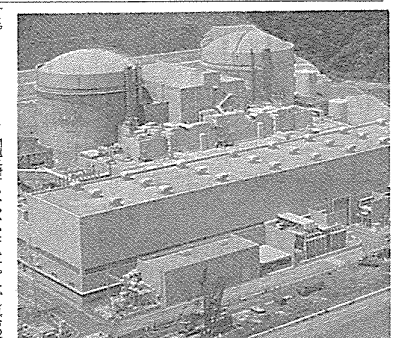
注目すべきブラジルのマンジョカ



桶谷 繁雄 教授

桶谷教授は、エネルギーの多様化を進めようとする。...

原子力は最も実用化しやすい代替エネルギーか
しやすい代替エネルギーか
桶谷教授は、原子力は最も実用化しやすい代替エネルギーである。...



関西電力大飯原子力発電所

【付表-1】主要国のエネルギー事情の相違

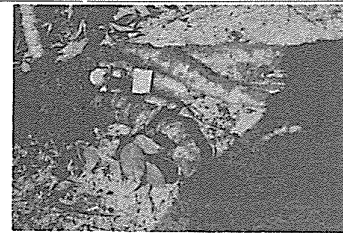
	日本	米	西	法	英	意	カナ
国民1人当たりのエネルギー消費量	2.18	5.98	3.13	2.58	2.58	1.90	5.76
エネルギー自給率	12	81	46	22	62	19	—
石油依存度	74	46	53	約60	44	—	—
石油輸入依存度	99.8	39.3	94.9	98.4	87.8	98.9	—

この表は、主要国のエネルギー事情の相違を示している。...

急がれるアルコール燃料

アルコール車時代到来 近づくブラジル

ブラジルのアルコール燃料は、現在、急がれている。...



マトロン州ハレシス高原で穫れたマンジョカ

日伯協力のマンジョカエネルギー

マンジョカエネルギーは、日伯協力の成果である。...

エネルギー危機は一人一人の問題

エネルギー危機は、一人一人の問題である。...

新しいエネルギーを真剣に考えよう

ガソリンにアルコールを混入

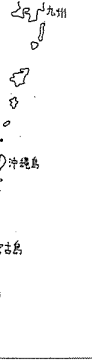
国際マンジョカエネルギー開発協会 会長 千葉 三郎 理事長 中西 健次

〒100 東京都千代田区永田町2丁目9番6号十金ビル

沖縄方言調査

外国語学部 言語学科

今年度の調査報告書が、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。

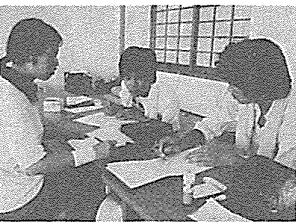


本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。

本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。

本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。

本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。



サーベイ調査 二班から中嶋部長、宇野君、河合君

本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。

本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。本調査は、沖縄方言の調査報告書として、今年度末に完成した。

各種新聞・雑誌・ETC (企画から納品まで)

三星商事印刷株式会社

京都市中京区新町通竹屋町下ル
TEL 256-0961(代)

京都産業大学新聞綱領

京都産業大学新聞は志学会の自治活動の重要な一部であり同時に学園内部の新聞であることからも「教育の精神」の規定を基本とするべきであると確信する。よって「自由の尊重」と「大学の自治」という二大理念をバックボーンとして編集を押し進めたい。

- 京都産業大学新聞は京都産業大学に在籍する学生・教職員の思想的交流の場である。
- 報道記事は公正で、特定の主義主張を排し、あくまでもリベラルな立場を守る。
- 記事の表現にあたっては、内容の正確を期し、感情的あるいは煽動的傾向を排す。
- 京都産業大学新聞局は京都産業大学の自治発展に寄与するダイナミックな情報提供機関である。
- 京都産業大学新聞は学園内部の広汎な意見をその紙面編集に反映すべきである。
- 昭和五十三年一月十三日

京都産業大学新聞局

原稿募集!

「こびーサーピス」

始めました

544... 一枚 二十円

